



Kuki
SDGs

私たちのSDGs宣言書



久喜市

久喜市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

パートナー登録認定番号：0034

＜概要＞						
氏名又はニックネーム	brlr（ブリラレ）					
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・デッドストックの材料を使い、製作時に出る材料ロスが出来るだけ少なくなるようなアップサイクルを意識した一点物の革かばんや革小物を製作しています。 ・高齢化するかばん業界で引退してしまう職人さん方の意志や技術を受け継ぎ、廃業時に出る産業廃棄物などを譲っていただき商品化することにより、次世代へと引き継ぎます。 ・特性を持つ子供や将来の職業選択に悩む若い世代の方々に、ワークショップなどを通して、この職業について知ってもらうことや自分たちでも簡単にSDGsに取り組むことができるということを知ってもらう活動。 ・壊れて捨ててしまうか迷っているかばんなどを修理し、長く大切に使う、また形を変えて新たな形として使用できるようにする活動。 					
＜SDGs達成に向けた宣言＞						
現在取り組んでいるゴール 又は 今後取り組みたいゴール						
				○	○	○
	○	○	○	○	○	○
	○	○	○			
SDGs達成に向けた取組方針	市内や近隣の市でのイベント出店やワークショップの開催を通して、多くの方にまずはSDGsに興味を持ってもらう。					
上記で選択したゴールの達成に寄与するための主な活動内容	ゴール（4） 特性や障がいにより将来どんな職業についていいか悩んだり、自信を失ったりしてしまっている子供たちに、「かばんをつくる」という事は一人でも、どんな場所でもできるということを、ワークショップを通じて知ってもらう活動。また、ワークショップで使用する材料を通じて環境問題にも簡単に子供の自分でも取り組めるということを認識してもらう活動。					
	ゴール（12） かばんというものはファッションアイテムであり、ものを運ぶための工業製品でもあります。そんな日常生活に必要不可欠なものにSDGsを結びつけることにより、より多くの方に日常的につかう責任を実感してもらえる。また、ただ製作するだけではなく、リペアまで対応できるような作りを考えた上で製品として成り立たせる。					



	ゴール (13) 製作時に出る材料のロスができるだけ少なくなるような製品を作ったり、産業廃棄物としてお金をかけてまで処理しなければならなくなってしまった材料を安価で譲って頂くことにより、商品価格をおとすことができ、より多くの方々に手に取り、興味を持ってもらいやすい製品作りをしています。
本市のゼロカーボンシティの実現に向け、当事者として主体的に取り組む内容	

